

お申し込み・お問い合わせについて

●ご契約変更・料金に関するお問い合わせ

KCNお客様センター

0120-333-990

受付時間 9:00～17:30
(年中無休)

操作・不具合について

●テレビに関するお問い合わせ

KCN-TVサポート

0120-950-144
24時間サポート

●インターネット・電話に関するお問い合わせ

KCN-Netサポート

0120-333-892
24時間サポート

電話番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。携帯電話からもご利用いただけます。(IP電話からはご利用できない場合があります。)

掲載内容は2025年4月現在のものです。

掲載内容については予告なしに変更となる場合があります。

表記の月額基本料は設置機器1台毎の価格です。表記の金額は特に記載のある場合を除き、すべて消費税込みです。

来て、見て、試して、相談できる
あなたの街のキーステーション**KCN**
近鉄ケーブルネットワーク

本社/ KCN STATION 東生駒店	生駒市東生駒1丁目70番地1 近鉄東生駒ビル	(営業時間9:00～17:30)
橿原支店/ KCN STATION 橿原中央店	橿原市葛本町807番地1	(営業時間9:30～17:30)
KCN STATION 奈良西大寺店	奈良市西大寺東町2-4-1 近鉄百貨店奈良店5F	(営業時間10:00～19:00)
KCN STATION イオンモール奈良登美ヶ丘店	生駒市鹿畑町3027 イオンモール奈良登美ヶ丘3F	(営業時間9:00～21:00)
KCN STATION イオンモール大和郡山店	大和郡山市下三橋町741 イオンモール大和郡山3F	(営業時間10:00～21:00)
KCN STATION エコール・マミ店	北葛城郡広陵町馬見中4-1 エコール・マミショッピングセンター北館1F	(営業時間9:30～19:30)
KCN STATION イオンモール橿原店	橿原市曲川町7-20-1 イオンモール橿原サウスモール2F	(営業時間10:00～21:00)

詳しい内容はホームページでもお知らせしています

<https://www.kcn.jp>

kcn

検索



ケーブルテレビ／インターネット／電話

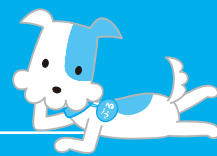


KCN ユーザーズガイド

契約約款・重要確認事項・利用規約

本ユーザーズガイドは工事からご利用にあたっての注意事項を記載しております。
お申し込みの前に本書を必ずお読みいただきますようお願いいたします。**KCN**
近鉄ケーブルネットワーク

必ずご確認ください



費用について

- 初期費用については「契約内容のご案内」をご確認ください。
※宅内配線等の状況により、金額が異なる場合があります。

工事について

※詳しくは本書P.4～P.5をご確認ください

- 引込工事が必要な場合、事前に調査を行います。調査の結果、お申し込みから工事まで3ヵ月以上かかる場合は、書面にて工事までの期間をお知らせいたします。
- 機器の設置はKCN工事担当者が行います。
- 施工方法によっては、入線のために壁に穴を開けたり、ねじやビスでKCNの機器を外壁に固定する場合があります。
- KCNではアンテナの撤去はいたしません。
- お住まいの地域、住居形態によっては、すべてのサービスまたは一部サービスをご提供できない場合があります。
- その他、ご要望にそえない工事があります。

ケーブルテレビについて

※詳しくは本書P.3、P.8～P.11および「契約約款・重要確認事項・利用規約」をご確認ください

- ケーブルテレビの「4Kプライムコース」「4Kスタンダードコース」「4KセレクトA/B/Cコース」「4Kライトコース」には、12ヵ月間の最低利用期間が設定されています。
- サンテレビは、Sタイプを契約のうえ、STB（セットトップボックス）（以下、STB）を接続したテレビのみ視聴が可能です。
- テレビとSTBの接続にはHDMIケーブルを使用します。テレビ側にHDMI端子の空きがあるかを事前にご確認ください。
- ケーブルプラスSTB-2および4K-STBは、外付けUSB-HDD（ハードディスク）を接続することで地上デジタル放送、BS放送、BS4K放送、専門チャンネルの録画が可能です。
- STBを返却・交換の際は、外付けUSB-HDD（ハードディスク）に記録された内容はすべて消失いたします。
- 4Kブルーレイ楽見録は、地上デジタル放送、BS放送、専門チャンネルの内蔵HDDへの録画およびブルーレイディスクへの直接録画が可能です。BS4K放送は、内蔵HDDへの録画およびブルーレイディスクへのダビングが可能です（ブルーレイディスクに直接録画することはできません）。

インターネットについて

※詳しくは本書P.12および「契約約款・重要確認事項・利用規約」をご確認ください

- 新しくパソコンを購入された場合、工事までにパソコンの初期設定を済ませておいてください。
- 現在ご利用の他社インターネットの解約手続きは、お客様をお願いします。
- 他社光電話をご利用の場合、KCNの電話が開通したことをご確認のうえ、他社インターネットの解約手続きをお願いします。
※ケーブルプラス電話の場合は「契約内容のご案内(封書)」、ケーブルラインの場合は「ケーブルラインご利用開始日のご案内(封書)」に記載の開通予定日以降に解約をお願いします。

電話について

※詳しくは本書P.13～P.16および「契約約款・重要確認事項・利用規約」をご確認ください

- 番号ポータビリティされる場合、工事完了後すぐにKCNの電話には切り替わりません。
- 番号ポータビリティされる場合、現在お客様がご利用中の電話会社からの移行手続きは、KCNにて行います。
- 継続利用を希望する固定電話番号が番号ポータビリティできない場合、KCN(KDDIまたはソフトバンク)より新しい電話番号を提供いたします。
- 番号ポータビリティを利用し、NTT西日本からKCN電話サービスへ変更した場合、休止工事費3,300円が別途NTT西日本よりお客様に請求されます。
- 番号ポータビリティを利用しない場合、現在利用中の電話サービスの休止または解約手続きは、KCN電話サービス開通確認後にお客様にて行ってください。
- ホームプラス電話・auひかり電話サービス等からケーブルプラス電話に切り替えされるお客様は本書P.15をご確認ください。

変更・解約・転居について

※詳しくは本書P.17～P.18および「契約約款・重要確認事項・利用規約」をご確認ください

- ケーブルテレビのコースまたはタイプ変更、インターネットのプラン変更、電話サービスの変更、機器の交換等には手数料や工事費用が必要です。
※電話サービスを変更される際は、工事が2回必要な場合があります。
- 解約・転居される場合、KCN機器の移設・撤去工事等が必要となりますので、お早めにお問い合わせください。
- ご解約される場合は、解約月の月額利用料や各種撤去費用等の解約費用が必要です。
※月の途中で解約された場合でも日割計算いたしません(ケーブルプラス電話を除く)。
- 各サービスの最低利用期間内にご解約の場合は、契約解除料として残余期間分の月額利用料を一括してお支払いいただきます。ただし、別途確認事項にその他の定めがある場合は、その確認事項の定めによります。
- 「NHK団体一括支払」は、KCNを解約されると自動的に解除されますのでNHKへのお手続きはお客様にてお願いします。
- 転居される地域により、KCNのサービスがご利用できない場合もあります。

住居形態によるサービス区分

戸建サービス	戸建住宅にお住まいの場合に提供するサービス ※お住まいの地域、住居形態によっては、すべてのサービスまたは一部のサービスを提供できない場合があります。また、提供サービスや月額基本利用料が異なる場合があります。
集合光サービス	KCNの光ファイバーにて導入している集合住宅にお住まいの場合に提供するサービス ※物件ごとに提供サービスや月額基本利用料が異なります。
集合サービス	KCNの同軸ケーブルにて導入している集合住宅にお住まいの場合に提供するサービス ※物件ごとに提供サービスや月額基本利用料が異なります。

担当者名

【表記の金額は特に記載のある場合を除き、すべて消費税込みです。】

目次

- P.1 ご利用までの流れ
- P.2 料金のお支払い
- P.3 NHK団体一括支払について
- P.4 工事・設備に関するご注意点
- P.6 配線イメージ
- P.8 お申し込み・ご契約に関する注意事項(ケーブルテレビ)
- P.12 お申し込み・ご契約に関する注意事項(インターネット)
- P.13 お申し込み・ご契約に関する注意事項(KCN電話サービス)
- P.17 変更・移転について
- P.18 解約について

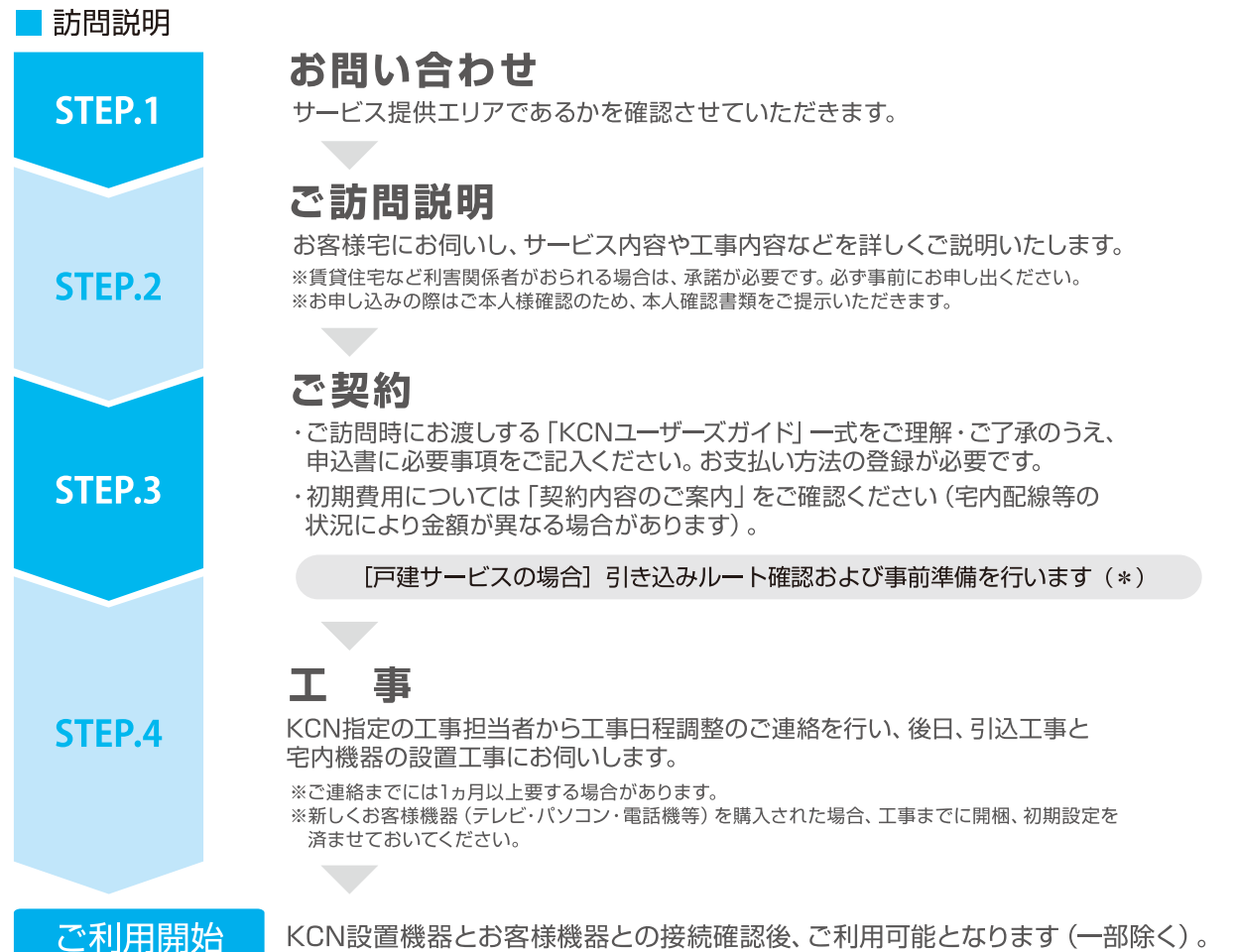
— サービス一覧 —

ケーブルテレビ
4Kプライムコース (Sタイプ・Pタイプ)
4Kスタンダードコース (Sタイプ・Pタイプ)
4KセレクトA/B/Cコース (Sタイプ・Pタイプ)
4Kライトコース (Sタイプ・Pタイプ)
地デジシンプルコース
インターネット
KCN光10ギガ
KCN光5ギガ
KCN光1ギガ
KCN光100メガ
KCN光ハートフルプラン
KCNマンション320
KCNマンション160
KCNマンションハートフルプラン
KCNマンション光1G
KCNマンション光ハートフルプラン
KCNマンション光LAN (Aプラン)
KCNマンション光LAN (Bプラン)
電話
ケーブルプラス電話
ケーブルライン

※住居形態によるサービス区分によって提供サービスが異なります。お住まいの地域、住居形態によっては、全てのサービスまたは一部サービスをご提供できない場合があります。

ご利用までの流れ

「KCNサービス」へのお申し込みは、申込書のご提出をもって受け付けいたします。
ご提出がない場合は、宅内調査・工事はいたしかねますので、必ず申込書をご提出ください。
※「申込書のご提出」には、KCN担当者持参のタブレット端末によるお申し込み手続きやオンライン申し込みでの手続きも含まれます。なお、現地調査の結果、サービスを提供できない場合があります。
お申し込み方法によってご利用までの流れが異なります。



■ その他(来店、オンライン等)

戸建てサービスはこちらをご確認ください。▶
<https://www.kcn.jp/house/flow.html>



集合光／集合サービスはこちらをご確認ください。▶
<https://www.kcn.jp/apartment/flow.html>



工事完了後に関するご案内

- ・現在ご利用の他社インターネットの解約手続きは、お客様にて行ってください。
※他社光電話をご利用の場合、KCNの電話が開通したことを確認のうえ、他社インターネットの解約手続きを行ってください。
※ケーブルプラス電話の場合は、「契約内容のご案内(封書)」に記載の開通予定日以降、ケーブルラインの場合は、「ケーブルラインご利用開始日のご案内(封書)」に記載のご利用開始予定日以降に解約をお願いします。
- ・KCNのインターネットに新規でお申し込みのお客様には、KCNよりメールアドレス(〇〇〇〇@kcn.jp)を発行します。メールアドレス(@より前)の変更をご希望の場合は、KCNマイページよりお手続きください。
- ・ケーブルテレビの放送番組は、各番組の番組表、EPG番組表、または4Kプライムコース(Sタイプ)・4Kスタンダードコース(Sタイプ)をご契約の方に毎月お送りするケーブルガイド(番組案内誌)にてご確認ください。
- ・各種オプションサービス(一部除く)は、KCNマイページからもお申し込みいただけます。

(※)申込書に記載のご住所まで引込線の延伸設計を行い、各種申請およびお客様宅の最寄電柱付近までの事前準備工事を開始します。
【可能な場合】工事方法にご了承いただけますとお申し込みが成立します。調査の結果、お申し込みから工事まで3ヵ月以上かかる場合は、書面にて工事までの期間をお知らせします。ただし、お住まいの住居形態によっては、ご加入いただけない場合があります。
【不可能な場合】その旨ご連絡いたします。申込書等はKCNで責任をもって破棄またはお申し込み情報の消去をいたします(書類の返却はいたしませんのでご了承ください)。

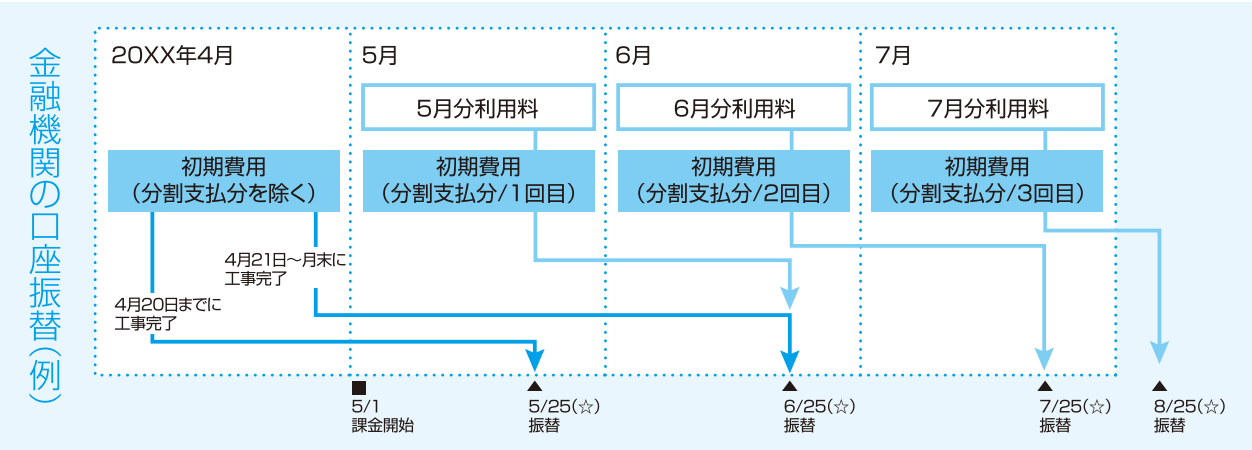
料金のお支払い

料金のお支払い

- 初期費用および月額利用料のお支払いは、ご登録いただいた金融機関の預金口座での振替もしくはクレジットカード払いとなります。
※ご契約者本人名義の「金融機関の預金口座・クレジットカード」のご登録をお願いします。
※お支払い方法をご変更される場合、必要書類を送付いたしますので、KCNにご連絡いただくかKCNマイページ(<https://kcn.dcbec.jp>)から書類の請求を行ってください。また、クレジットカード払いにご変更される場合、KCNマイページでも変更手続きが可能です。
- ご請求金額に関しては、KCNマイページにてご確認ください。初回のみご請求金額が記載された「お知らせハガキ」を送付します。
- 料金の発生月は以下の通りです。

初期費用 工事費用	工事が20日までに完了した場合：工事完了日の当月 工事が21日～末日に完了した場合：工事完了日の翌月 ※初期費用のうち、インターネットに対する引込工事負担金、工事分担金、宅内標準工事費は、24ヵ月分割でお支払いいただけます。
月額利用料	サービス利用月の当月（一部サービスを除く）。ただし、工事完了月は無料（一部サービスを除く）。 ※電話サービスの通話料は、開通日より発生いたします。 ※ケーブルプラス電話の月額利用料は、開通月および解約月ともに日割計算となります。

- 口座振替の場合、料金発生月の翌月の振替指定日(☆)に指定口座より振替いたします。



☆振替指定日について

指定口座の登録方法または金融機関により異なります。

また、口座振替日が金融機関休業日にあたる場合、翌営業日に自動振替となります。

[書類手続き・KCNマイページで登録された場合]

南都銀行・ゆうちょ銀行・三井住友銀行・りそな銀行・三菱UFJ銀行…毎月25日

上記以外の金融機関…毎月27日

[支払情報登録端末で登録された場合*]

毎月27日

*新規ご契約時のみ対応しています。口座変更手続きをご希望の場合は、書類手続きまたはKCNマイページでの変更手続きとなります。

- 決済可能なクレジットカードは、DC、UC、UFJ、VISA、Master、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナースクラブカードのいずれかとなります（デビットカード、プリペイドカードはご利用いただけません）。
- クレジットカード払いの場合、請求締切日および引き落とし日は、お客様が利用するクレジットカード会社の規定に準じます。クレジットカード会社の締切日により、クレジットカード会社から2ヵ月分の料金がまとめて請求される場合がありますので、ご注意ください。また、クレジットカード払いについては、以下に同意いただけます。

1. 私が支払うべき近鉄ケーブルネットワーク株式会社の通信料金等を私が指定するクレジットカードで、クレジットカード会社の規約に基づき支払います。
2. 私から申し出をしない限り毎月継続して前項と同様に支払います。また近鉄ケーブルネットワーク株式会社が、私が届け出たクレジットカードの発行カード会社からの指示により、私が届け出たクレジットカード以外のクレジットカード番号で代金請求した場合も、前項と同様に支払います。
3. 私は、近鉄ケーブルネットワーク株式会社に届け出たクレジットカードのカード番号・有効期限に変更があった場合、遅滞なく近鉄ケーブルネットワーク株式会社にその旨を連絡します。
4. 私が指定したクレジットカードの会員資格を喪失した場合はもちろん、私の指定したクレジットカード会社の利用代金の支払い状況等によっては、近鉄ケーブルネットワーク株式会社または私の指定したクレジットカード会社の判断により一方的に本手続きを解除されても異論はありません。



〈支払情報登録端末〉

NHK団体一括支払について

NHK放送受信料はケーブルテレビの基本利用料には含まれておりません

ケーブルテレビでは、便利でおトクなNHK放送受信料（衛星契約）の団体一括支払をお取り扱いしています。「団体一括支払」をご利用になりますと、受信料が割引になります。

NHK放送受信料（衛星契約）お支払い額の比較表

支払方法	2ヵ月払額	6ヵ月前払額	12ヵ月前払額
KCNの「団体一括支払」 年間2,160円おトク!	3,540円	10,106円	19,605円
口座振替・ クレジットカード継続払・ 継続振込	3,900円	11,186円	21,765円

※2023年10月からの金額です。

- NHK衛星契約は、地上契約を含んでいます。
- 地上契約から衛星契約へ切り替える際に、差額精算が必要な場合があります。

【お申し込み方法】

KCNまでご連絡ください。

デジタル放送でのNHK設置確認メッセージについて 重要

STB（セットトップボックス）設置後、NHKへご連絡をお願いします。

STB（セットトップボックス）での受信を開始すると、NHKへのご連絡をお願いする「設置確認メッセージ」が表示されます。メッセージの消去をご希望の方は、メッセージ内容をご確認のうえ、お手続きをお願いします。



メッセージ表示の画面例
※メッセージは変更されることがあります。

【設置確認メッセージの消去方法】※B-CASカード番号/ACAS番号の確認が必要です

パソコン・スマホ

<https://pid.nhk.or.jp/cas/>にアクセスいただき、メッセージ消去お申込み画面にて、お名前、ご住所、電話番号、B-CASカード番号/ACAS番号をご入力ください。

電話

0120-933-933にお電話ください。
(午前9:00～午後8:00/土・日・祝も受付)

FAX

0120-044-111にお電話いただき、自動応答に従って用紙を受信し、必要事項を記入して用紙に記載された番号に送信してください。

ハガキ

KCN工事の際にお渡しするハガキの必要事項にご記入のうえ、ご投函ください。



【B-CASカード番号/ACAS番号の確認方法】

テレビ画面でNHKのBSデジタル放送を受信し、STB（セットトップボックス）のリモコンの青ボタンを5秒以上押しいただくと、B-CASカード番号/ACAS番号が表示されます。

工事・設備に関するご注意点

工事に関する注意点

- 工事実施日については、後日KCN指定の工事担当者から日程調整のご連絡をいたします。
※ご連絡まで1ヵ月以上要する場合があります。また、引込工事と宅内工事の日が異なる場合があります。
- 工事以前からのお客様所有機器等の不具合や破損に関しましては、一切補償に応じられません。
- 万が一、作業中にKCN担当者の過失でお客様の機器に機能的に破損を与えた場合、KCNにてメーカーへ依頼し修理をいたします。KCNがお客様に対して行う補償および損害賠償はこれに限るものとし、その他は一切補償に応じられません。
- 工事の際も含めて、設置してある光ファイバー・同軸ケーブル接続金具・V-ONU等、接続機器がお客様所有の建物・工作物に損害を与えた場合、その原因が天候変化や災害等、KCNの直接的な原因ではない場合は、損害の賠償を負いかねます。

引込工事について（戸建サービスの場合のみ）

- 光ファイバーの引込線を引き込む際に、引込線を引き留めるための金具などを取り付けします。
※電気の引込線を引き留めている金具とは併用できません。
- 引込線の引き込みには、基本的にエアコン配管口の既設穴や、既設配管等を利用しますが、引き込みできる穴や配管がない場合は、家屋、構築物に入線用の引込口を開口したうえで入線します。また、ねじやビスでKCNの機器を外壁に固定する場合があります（エリアやお申し込み内容によって、引込線・引込方法が異なります）。
- お客様の建物に建物所有者・管理組合などの利害関係者がおられる場合には、KCN所定の書面（「引込線敷設承諾書」「引込線設置にかかわる承諾書」等）により、お客様から利害関係者の承諾書を提出していただきます。該当するお客様は必ず事前にお申し出ください。
- エリアやお申し込み内容によっては、NTT設備を利用した光ファイバーを引き込む場合があります。その際、引込工事はNTTの施工となり、宅内工事はKCN指定の工事会社にて行います。

宅内工事について

- 宅内工事時には、お客様宅での光ファイバーや同軸ケーブルの配線工事となりますので、お申し込みされたご本人様もしくは主にご利用いただく方がお立会ください。
- 宅内工事を行うにあたって、お客様所有の機器（テレビ・録画機器・パソコン・その他ネットワーク機器等）の操作を行います。
- 基本の宅内工事について
[戸建サービスの場合]ケーブルテレビの配線はお使いのアンテナ設備を利用します。既設アンテナ設備が利用できない場合は、露出配線となり、別途費用が発生する場合があります。インターネット・電話は、既設穴や既設配管を利用し、KCNの取付機器までは露出配線となります。
[集合光/集合サービスの場合]ケーブルテレビ・インターネット・電話は、端子（テレビ端子/LAN端子/光コンセント等）からの配線となり、KCNの取付機器までは露出配線となります。端子は物件によって異なります。
- サービスごとに機器の設置が必要です。設置スペースをご用意ください。また、各機器にはAC電源が必要です。

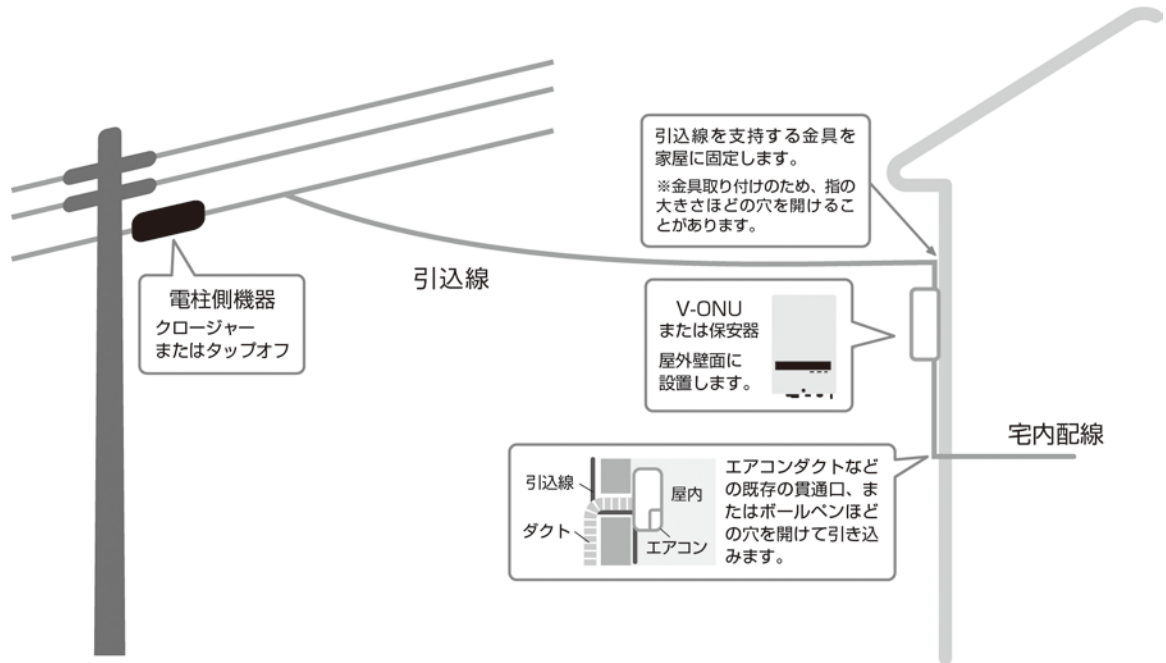
ネットワーク設定作業について（パソコン・スマホ・タブレット・ゲーム機等の接続設定作業）

- 必要なデータは、事前にバックアップをお願いいたします。
※万が一、作業中にお客様のデータを破損した場合でもKCNは一切のデータ補償をいたしません。
- お客様のネットワーク機器の機能・状態により設定できない場合がございます。
- メール設定には、工事前にご契約住所へ送付している「登録のご案内」が必要です。作業時、KCN担当者にて確認させていただきます。場合によっては、
- メール設定作業では、メールソフトの操作および設定確認のためのテストメールの送受信を行います。
- ネットワーク設定作業は、宅内工事担当者と別の専門業者になる場合があります。
※2回の訪問になる場合がありますのでご了承ください。

設備区分および取り扱い

- V-ONUや保安器または光端末装置（D-ONU）まで引き込みしている光ファイバーや同軸ケーブルは、KCN設備です。また、お客様宅に設置するパワーインサーター、STB（セットトップボックス）、光端末装置（D-ONU）、モデム、電話アダプタはKCNからの貸与品です（付属品、オプションサービスを含む）。お客様とKCN設備の設備区分は以下の通りです。お客様の設備状況等により配線が異なりますが、設備区分は同様です。エリアやお申し込み内容によって分配器やブースターを取り付ける場合があります。
※解約の場合はKCN設備の撤去および貸与品の返却が必要となります。
- KCN設備および貸与品が故障した場合には、KCNで修繕を行います。故障の原因によってはお客様に修繕費をいただく場合があります。
※テレビ、パソコン、LANケーブル等の設備については責任を負いかねます。
- 光ファイバーはデリケートなものであるため、折り曲げたり力を加えたりしないでください。
※光ファイバーが破損した場合、レーザーダイオードの光源により目を傷める原因になりますので、その断面を覗かないでください。
- V-ONUや保安器、ブースター、パワーインサーター等、お客様側で設置位置の変更や、電源引き込み位置の変更を行わないでください。
※各機器の設置位置を移動させる場合は、KCNまでご相談ください。

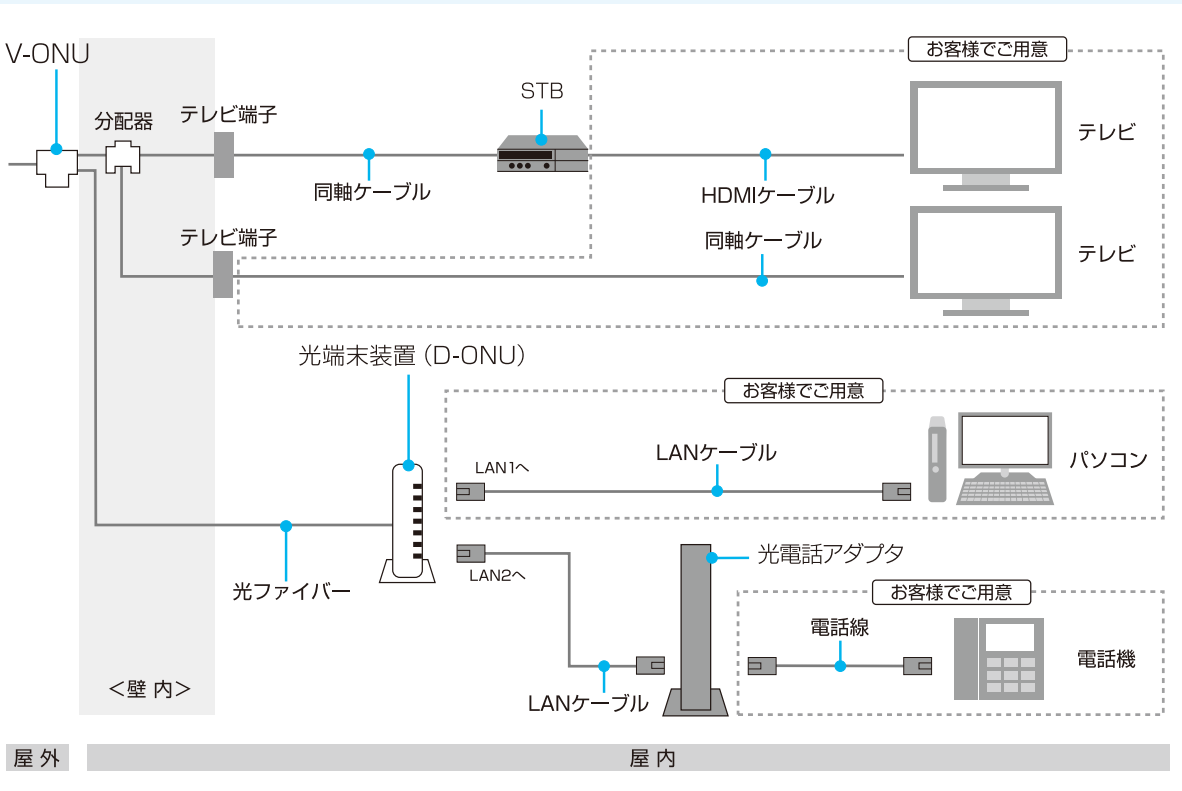
引き込みイメージ（戸建住宅の標準工事パターン）



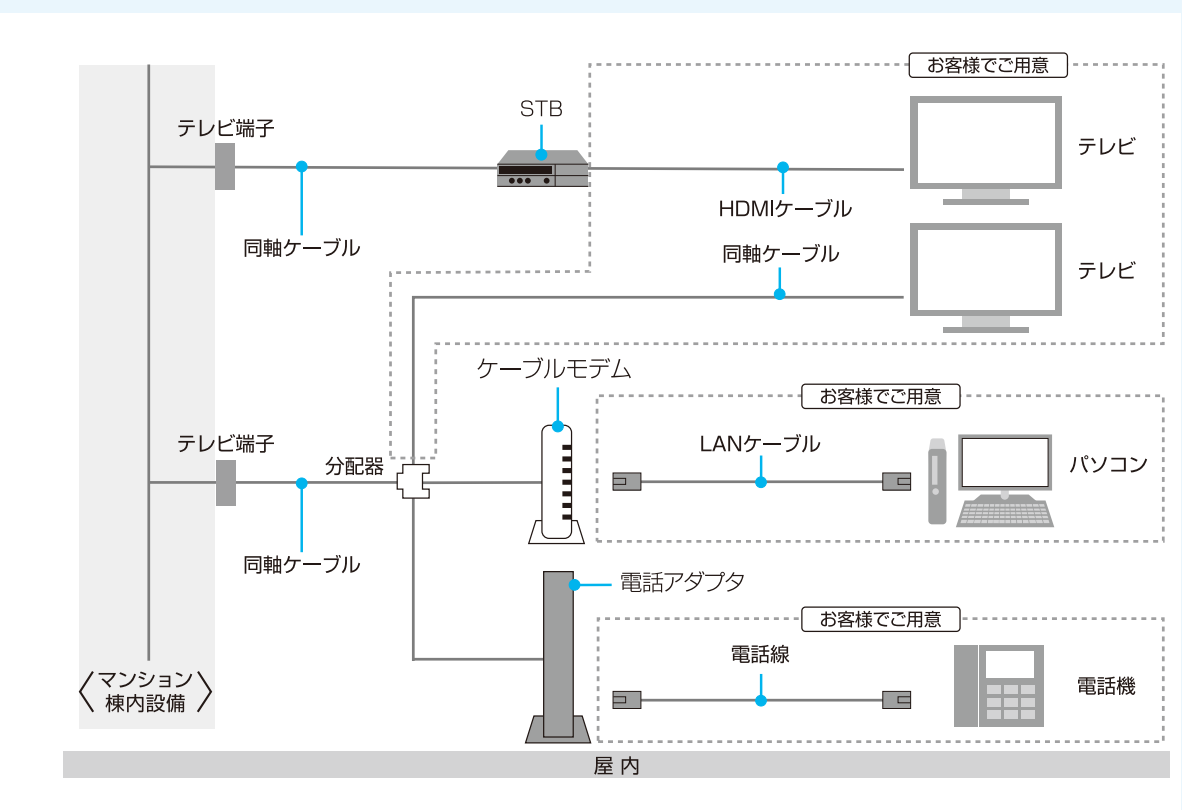
項目	区分	引込部分	宅内配線
		引込線（V-ONU・保安器）	
工事		KCNで実施	KCNもしくはお客様で実施
費用負担		両者で負担	お客様で負担
管理		KCNで管理	お客様で管理

配線イメージ

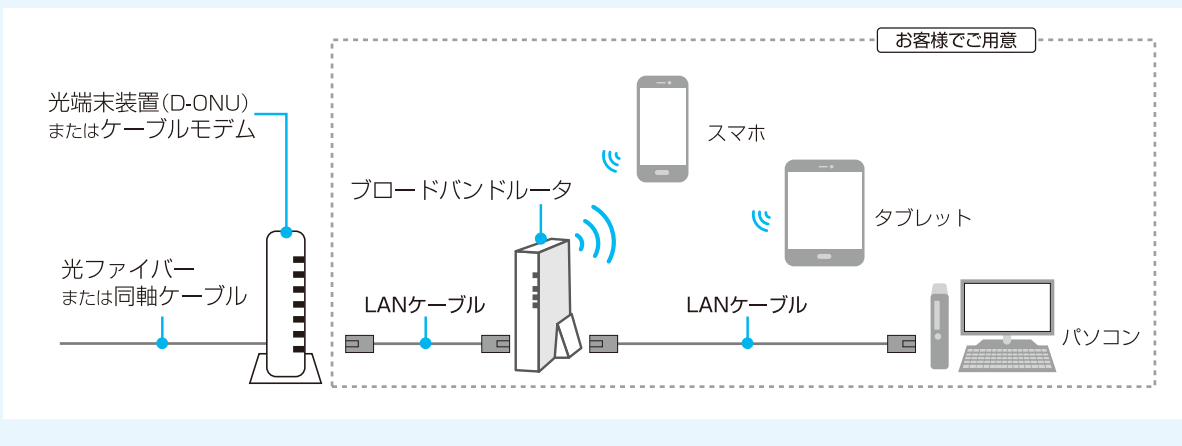
＜戸建/集合光サービス＞ケーブルテレビ（Sタイプ）、インターネット、電話をセットで利用する場合の一例
※集合光サービスの場合、V-ONU、分配器は、マンションに設置されている場合があります。



＜集合サービス＞ケーブルテレビ、インターネット、電話をセットで利用する場合の一例



インターネットを複数台の端末で利用する場合の一例



取付機器例

STB(セットトップボックス)			光端末装置(D-ONU)
ケーブルプラスSTB-2 W240/H33/D172mm (突起部を含む)	4K-STB W280/H59/D224mm (脚、端子、突起部を含む)	4Kブルーレイ見録 W430/H60/D209mm (脚、端子、突起部を含む)	 W38/H114/D158mm
ケーブルモデム	電話アダプタ		
 W43/H180/D150mm	ケーブルライン(WMTA) W65/H133/D125mm	ケーブルプラス電話(HGW) W46/H168/D121mm	ケーブルプラス電話(EMTA) W31.7/H148.2/D120mm

※記載されている機器は予告なく変更する場合があります。

配線イメージについての注意点

- 戸建サービスでのご契約の場合、お住まいの地域、住居形態、お申し込み内容によって引込線・引込方法が異なります。
- 記載は一部の施工例です。配線方法は、お客様のご自宅の状況によって異なります。
- テレビとSTBの接続にはHDMIケーブルを使用します。テレビ側にHDMI端子の空きがあるかを事前にご確認ください。
- ケーブルテレビのPタイプおよび地デジシンプルコースには、STB(セットトップボックス)(以下、STB)の設置はございません。
- ケーブルテレビのSタイプのご契約で複数台のテレビで専門チャンネルをご覧になる場合は、それぞれのテレビにSTBの設置が必要です(別途追加工事費用・追加契約分の月額利用料が必要となります)。
- STB・光端末装置(D-ONU)・ケーブルモデム・電話アダプタ(WMTA/HGW/EMTA)は、KCNからの貸与品ですので分解しないでください。損傷した場合は、機器損害金をいただきます。
- KCNインターネットを複数台のパソコンで利用、または無線LANで接続する場合は、ブロードバンドルータ等の周辺機器が必要です。
- KCN無線ルータレンタルサービスをご希望の場合は、KCNまでご連絡ください。
- 他社インターネットからの変更の場合、現在レンタルされている機器の返却に伴い、複数台でのパソコンの接続、無線LANでの接続ができなくなることがあります。その場合は、新たにブロードバンドルータ等の周辺機器をご用意いただく必要があります。
- KCNにてブロードバンドルータ等の接続・設定をご希望の場合は、別途費用が必要です。

お申し込み・ご契約に関する注意事項(ケーブルテレビ)

視聴についての注意点

- タイプの種別には、STB(セットトップボックス)(以下、STB)を設置して提供する「Sタイプ」と、STBを設置せずお客様のテレビや録画機器等のCAS番号を利用して提供する「Pタイプ」があります(地デジシンプルコースにはタイプの種別はありません)。
※Pタイプの場合、テレビや録画機器等の買い替えなどによりCAS番号が変更になった場合は必ずお申し出ください。
- Pタイプは、BS・110度CS衛星を利用しパススルー方式で提供するため、Sタイプに比べ豪雨などの影響を受けやすくなります。
- Pタイプおよび地デジシンプルコースには、STBの設置はございません。
- 成人向け番組等、視聴年齢制限がされている番組があります。
※STBには視聴年齢制限付番組を見るために暗証番号を設定する機能があります。
※STBの設置工事時には視聴年齢制限の設定はされていませんので、STBの取扱説明書に従ってお客様で設定してください。
※STBに設定した暗証番号は、お客様以外はわかりませんのでご注意ください。

地上デジタル放送

- チューナー内蔵のテレビ※1で直接視聴が可能です。ただし、サンテレビは、STBを接続したテレビのみ視聴が可能です。

BS放送

- Sタイプの場合、4Kライトコース以上をご契約のうえ、STB※2を接続することで視聴が可能です。なお、BS/パススルーサービスをご利用の場合に限り、チューナー内蔵のテレビ※1で直接視聴が可能です。
- Pタイプの場合、チューナー内蔵のテレビ※1で直接視聴が可能です。
- PタイプおよびBS/パススルーサービスの提供は、戸建サービスで4Kライトコース以上かつ、テレビ幹線が光の場合に限ります。集合/集合光サービスでは提供していません。なお、PタイプおよびBS/パススルーサービスの利用には、分波器の接続が必要です。
- 「NHK BS8K」はBSパススルーサービスをご利用のうえ、8K対応テレビと8Kチューナー、もしくは8Kチューナー内蔵テレビが必要です。

専門チャンネル

- Sタイプの場合、STBを接続することで視聴が可能です。
- Pタイプの場合、KCNで契約(CAS番号登録)したBS・110度CSチューナー内蔵のテレビで直接視聴が可能です。

※1 視聴希望の番組が、地上デジタル放送の場合は地上デジタルチューナー内蔵機器、BS放送の場合はBSチューナー内蔵機器、BS4K放送の場合はBS4Kチューナー内蔵機器(BS4Kチューナーが内蔵されていない4K対応テレビの場合、別途BS4Kチューナーが必要です)であることをご確認ください。

※2 BS4K放送の場合は、ケーブルプラスSTB-2、4K-STB、4Kブルーレイ楽見録のうちいずれか

※「パススルー®」はマスプロ電気株式会社の登録商標です。

録画についての注意点(詳しくは各機器の取扱説明書をご確認ください)

- Pタイプの場合、KCNで契約(CAS番号登録)したBS・110度CSチューナー内蔵のお手持ちの録画機器で録画が可能です。録画方法については、録画機器の取扱説明書をご確認ください。
- SタイプでケーブルプラスSTB-2、4K-STBを設置する場合、外付けUSB-HDD(ハードディスク)(以下、外付けUSB-HDD)を接続することで地上デジタル放送、BS放送、BS4K放送、専門チャンネルの録画が可能です。
- Sタイプで4Kブルーレイ楽見録を設置する場合、地上デジタル放送、BS放送、専門チャンネルの内蔵HDDへの録画およびブルーレイディスクへの直接録画が可能です。BS4K放送は、内蔵HDDへの録画およびブルーレイディスクへのダビングが可能です(ブルーレイディスクに直接録画することはできません)。
- 著作権保護のため、各番組にはコピー制限があります。外付けUSB-HDDに録画した場合の制限は以下の通りです。
【ダビング10】ホームネットワーク対応機器へコピー(複製)9回+ムーブ(移動)1回が可能です。
【コピーワンス】ホームネットワーク対応機器へコピー(複製)はできませんが、ムーブ(移動)1回が可能です。
※録画内容を恒久的に保存したい場合は、記録メディア等への保存をおすすめします。
※地上デジタル放送、BS放送はダビング10に対応していますが、すべての放送がダビング10に対応しているわけではありません。

＜Sタイプでお手持ちの録画機器を利用する場合＞

LAN録画、LANダビングについては、本書のP.10「ホームネットワーク機能の利用について」をあわせてご確認ください。

地上デジタル放送

- 録画機器がチューナー内蔵の録画機器※3の場合、録画が可能です。ただし、サンテレビはSTB経由での受信となりますので、お手持ちの録画機器で直接録画することはできません。LAN録画、LANダビングのみ可能です。

BS放送

- LAN録画、LANダビングをすることが可能です。ただし、BS4K放送は対応していません。
- BSパススルーサービスをご利用の場合に限り、STBを経由せずにBS放送、BS4K放送をチューナー内蔵の録画機器※3、HDD録画機能付テレビ、ブルーレイ録画機能付テレビで録画が可能です(BSパススルーサービスのご利用には、分波器の接続が必要です)。

専門チャンネル

- 4K-STB(TZ-LT1500BW)は、LAN録画、LANダビングともに送信機能に対応しています。
また、4Kブルーレイ楽見録(TZ-BT9000BW)は、LAN録画、LANダビングともに受信機能に対応しています。

※3 録画希望の番組が、地上デジタル放送の場合は地上デジタルチューナー内蔵機器、BS放送の場合はBSチューナー内蔵機器、BS4K放送の場合はBS4Kチューナー内蔵機器であることをご確認ください。

STBの取り扱い

- お客様に貸与するSTB本体および付属リモコンの操作方法・機能については、STBの取扱説明書に詳しい内容が記載されておりますので、必ずご一読ください。
※本体、リモコンおよび付属品は、KCNからの貸与品ですので、損傷した場合は機器損害金をいただきます。
- STBはデジタル機器のため、5～10分程度待っても、一切の操作を受け付けなくなる等のフリーズ現象が生じた場合、本体の「リセットボタン」を押してください(操作方法は取扱説明書をご確認ください)。
- STBには、ACASチップが内蔵されているSTBと、C-CASカード・B-CASカードが挿入されているSTBがあります。ACASチップおよび各カードは取り出さないでください。
※紛失、破損等があった場合、再発行が必要です(有料)。
- STBに内蔵しているB-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズの「CATV専用B-CASカード使用許諾契約約款」(<https://www.kcn.jp/provision/>)に定めるところにより取り扱いさせていただきます。

ホームネットワーク機能の利用について（STBをご利用中の場合のみ）

- ホームネットワーク機能とは、ご自宅の同じネットワーク上にあるホームネットワーク機能に対応した機器間でコンテンツを共有する機能です。
- STBとお手持ちの機器をネットワーク接続することで、次の機能を利用することができます。
※お手持ちの機器が各機能に対応しているかご確認ください。対応している機種であっても動作保証はしておりません。
※放送配信、録画配信の再生には、適切なソフト、アプリをご利用ください。

LAN録画	受信した放送番組を、ネットワークに接続した別の機器に直接録画する。 ※番組を受信し別の機器へ送信する機能に対応したSTBと、送信された番組を録画する受信機能に対応したSTBがあります。
LANダビング	STBに接続した外付けUSB-HDDなどに録画した番組を、ネットワーク接続した別の機器にコピーまたはムーブする。 ※ダビング元となる送信機能に対応したSTBと、ダビング先となる受信機能に対応したSTBがあります。
放送配信	STBで受信した番組をネットワーク接続した機器（スマートフォン・タブレット・テレビ等）で視聴する。
録画配信	STBに接続した外付けUSB-HDDに録画した番組または4Kブルーレイ楽見録の内蔵HDDに録画した番組を、ネットワーク接続した機器（スマートフォン・タブレット・テレビ等）で視聴する。

- ホームネットワーク機能を利用するには、STBとお手持ちの機器を有線LAN(LANケーブル)または無線LANでブロードバンドルータにネットワーク接続してください。より安定した録画・再生を行っていただくためには、有線LANでの接続をおすすめします。
- ケーブルプラスSTB-2は有線LANと無線LANを同時に使用することはできません。ケーブルプラスSTB-2を無線LANで接続している状態で、ホームネットワーク機能対応の録画機器を有線LANで接続するとケーブルプラスSTB-2でインターネット接続ができません。
- 4K-STBで録画モードの変換を行った場合や、一部の番組でLAN録画、LANダビングを行った場合、制限（解像度が720pに変換される、多重音声放送が単一音声になる、字幕情報が削除される）があります。

＜放送種別ごとのホームネットワーク機能利用可否と注意点＞

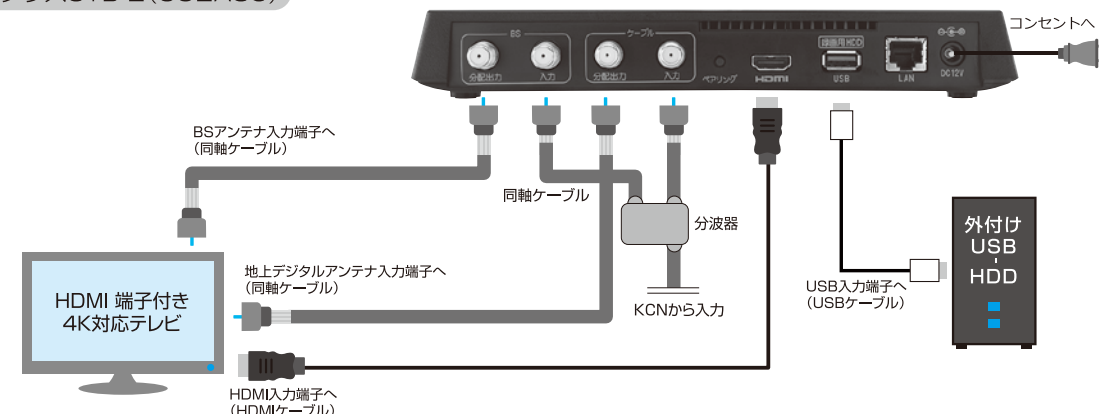
- 各STBには同時操作の制限があります。以下の表に関わらず、STBの状態によってはホームネットワーク機能を利用できない場合があります。詳しくは各STBの取扱説明書をご確認ください。

	ケーブルプラスSTB-2 (CO2AS5)				4K-STB (TZ-LT1500BW)				4Kブルーレイ楽見録 (TZ-BT9000BW)			
	LAN録画 (送信)	LANダビング (送信)	放送配信	録画配信	LAN録画 (送信)	LANダビング (送信)	放送配信	録画配信	LAN録画 (受信)	LANダビング (受信)	放送配信	録画配信
地上デジタル放送	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
BS放送(2K)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
BS4K放送	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△*4
CS放送	×	△*1	△*2	○	○	○	△*3	△*3	○	○	△*3	△*3

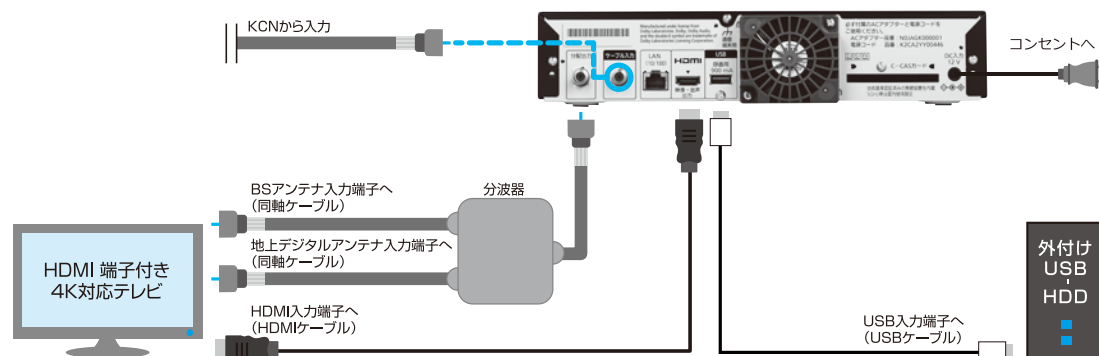
- *1 ソニー製レコーダーにLANダビングすることはできません。(2021年8月末現在)
- *2 宅外では一部視聴できないチャンネルがあります。
- *3 宅内視聴のみ可能です。
- *4 再生端末により再生可能な圧縮方式が異なります。専用アプリ「CATV Remote Player」での宅内視聴・宅外視聴には対応していません。

各機種の配線例

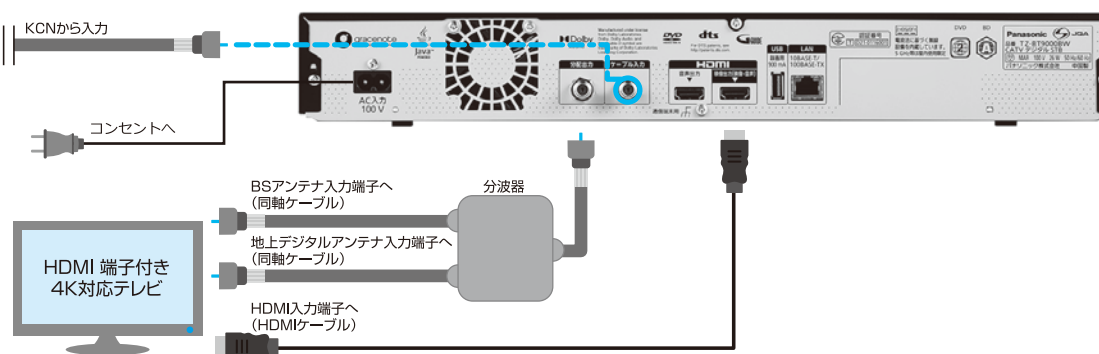
ケーブルプラスSTB-2 (CO2AS5)



4K-STB (TZ-LT1500BW)



4Kブルーレイ楽見録 (TZ-BT9000BW)



上記以外の接続設定および利用開始後の配線変更については、お客様にて行ってください。(機種により接続方法が異なります)

- ・お客様所有のテレビ・レコーダー等の録画機器とSTBの接続については、KCNにて接続いたします（テレビ・録画機器 各1台のみ）。
- ・初期工事時は基本的な接続および受信確認までとさせていただきます。

※接続方法は取扱説明書をご確認ください。

上記以外の機種の配線例についてはこちらをご確認ください。
<https://www.kcn.jp/faq/tv/>



お申し込み・ご契約に関する注意事項(インターネット)

インターネットについての注意点

- パソコン・スマートフォン・タブレット・テレビ等の接続端末(以下、接続端末)を複数台または無線LANネットワークに接続する場合、親機となる無線LAN対応のブロードバンドルータが必要です。
- 初期工事時は、メールの受信方式をPOPで設定いたします。

無線LAN利用時の注意点

- 通信内容の傍受、不正利用、なりすまし等を防止するために、適切なセキュリティ設定(暗号化設定)を行ってください。
- 無線LANの電波が届く距離および通信速度は、周辺環境や住居の構造(土壁、鉄筋、防音壁、断熱材)などにより大きく異なります。有線LAN(LANケーブル)による接続をおすすめする場合があります。
- ブロードバンドルータの設置場所と接続端末が離れている場合は、ブロードバンドルータに中継機を接続すると解消することがあります。
- 無線LANは、規格により通信速度が異なります。また、ブロードバンドルータの仕様等に記載の速度表記は理論値や規格値であり、実際の速度ではありません。
- 電波障害が発生する場合がありますので、電波を使う機器から離してご利用ください(例:電子レンジ等)。

推奨環境(参考)

ご契約プラン	OS/ブラウザ	LAN	LANケーブル
KCN光5ギガ・KCN光10ギガ	最新版を ご利用ください	10GBASE-T	カテゴリー 6A(CAT6A)以上
KCN光1ギガ・KCN光ハートフルプラン、 KCNマンション160・KCNマンション320・ KCNマンションハートフルプラン、 KCNマンション光1G・KCNマンション光ハートフルプラン		1000BASE-T	カテゴリー 5e(CAT5e)以上
KCN光100メガ		100/1000BASE-T	カテゴリー 5(CAT5)以上

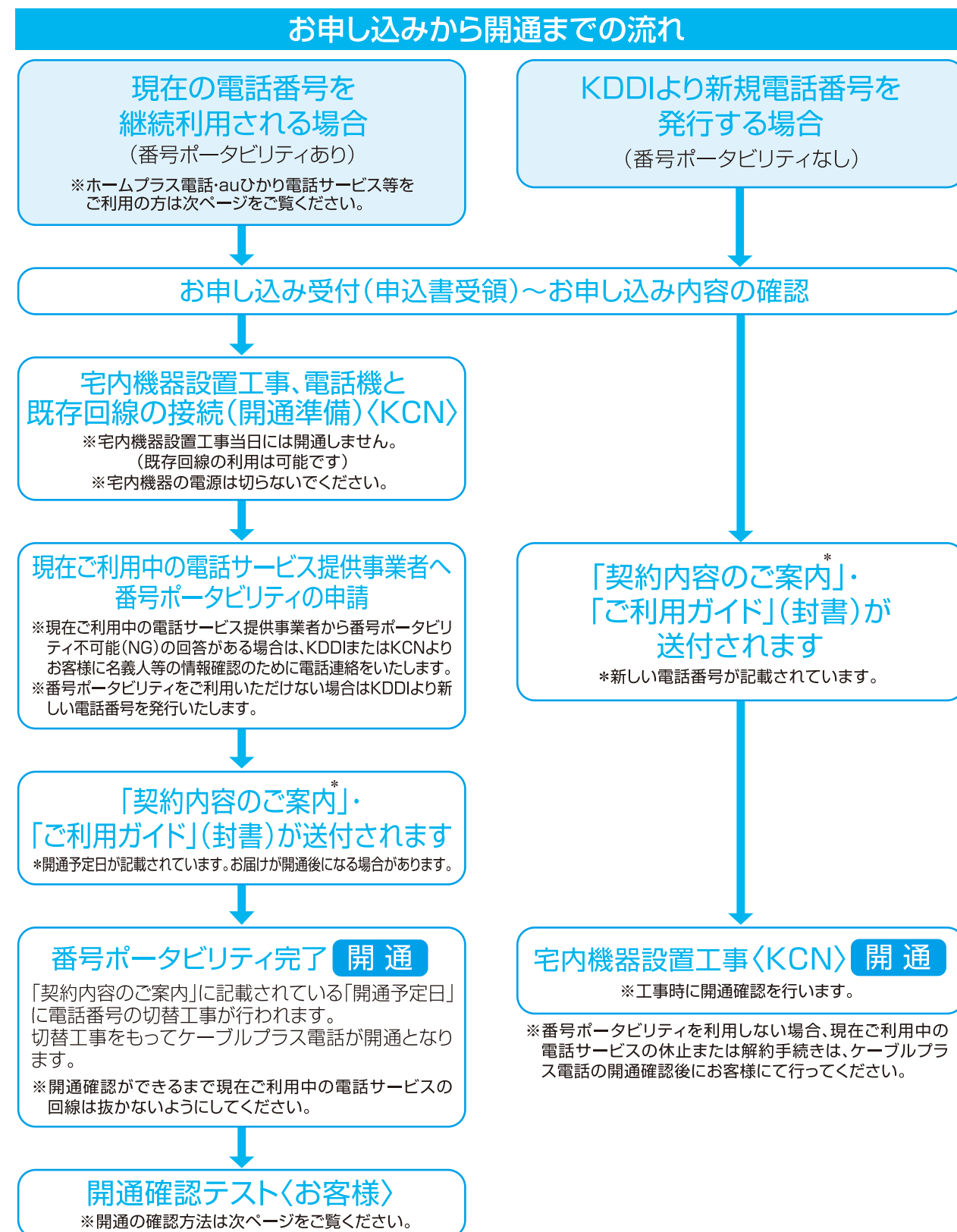
★KCNインターネットはベストエフォート型サービスであり、通信環境、回線状況により通信速度が変化しますので、一定の通信速度を保証するものではありません。また、パソコン等の接続端末、無線ルータ等のネットワーク機器の性能により通信速度は制限されます。

- 光5ギガ・光10ギガのプランをご利用になる場合は、光端末装置(D-ONU)の交換が必要な場合がありますので、KCNまでお問い合わせください。
- WAN側、LAN側ともに上記環境に対応した機器やネットワーク環境が必要となります。
- LANケーブルはストレートケーブルをお使いください。
- 上記の環境を満たしていない場合は、通信速度が制限される、もしくはインターネットサービスに接続できない可能性があります。

お申し込み・ご契約に関する注意事項(KCN電話サービス)

- 申込書の「ご利用の住所」は正しく申込書にご記入ください。ご利用場所情報は緊急通報受理機関「警察(110)、海上保安(118)、消防(119)」へ正しく通知するためにとっても大切な情報です。申込書にご記入いただいた「ご利用の住所」が間違っていると、緊急通報受理機関から迅速な対応ができない場合がございます。
※新築等で番地が確定していない場合、確定後に必ずKCNまでご連絡ください。
- 電話回線を使ったガス・水道等の遠隔監視・検針サービスをご利用中の場合、お申し込みの前にサービス提供会社へ電話サービスを切り替える旨、ご連絡ください。
- セキュリティサービスをご利用の場合、利用できるかどうかお客様にてサービス提供会社へご確認ください。
- KCN電話サービスは、停電時はご利用いただけません。また、ネットワークの保守メンテナンス等により、ご利用いただけない場合があります。
- 番号ポータビリティを利用しない場合、現在ご利用中の電話サービスの休止または解約手続きは、KCN電話サービスの開通確認後にお客様にて行ってください。
- KCN電話サービスで利用する電話番号は、以下の条件に合致する場合に番号ポータビリティを利用することができます。
 - ・現在申込者が利用しているOABCで始まる電話番号(A、B、Cは0以外)であり、利用場所に変更がないこと。
※ただし、利用場所に変更(転居等)がある場合であっても、転居先のご住所が総務省の定める同一番号区画内の場合は番号ポータビリティをご利用いただける可能性があります。
 - ・ピンク電話、公衆電話、臨時電話等で利用中の電話番号でないこと。
※番号ポータビリティを利用できない場合は、KCN(KDDIまたはソフトバンク)より新しい電話番号を提供いたします。
- 番号ポータビリティは、現在ご利用中の電話サービスの契約者(名義人)の同意を得たうえでお申込みください。
- 番号ポータビリティを利用しKCN電話サービスへ変更した場合、現在ご利用中の電話サービス提供事業者への手続きはKCN(KDDIまたはソフトバンク)が行います。お客様による手続きは必要ありません。なお、現在ご利用中の電話サービス提供事業者より連絡がある場合があります。
※オプションサービスも含めて自動的に解約となるかどうかの確認や、解約に係る違約金、工事費等のお客様不利益事項が発生するかどうかの確認のため、必要に応じてお客様から現在ご利用中の電話サービス提供事業者へご確認ください。
※他社インターネットサービス(NTTひかり、eo光等)の解約は、KCN電話サービスの開通確認後にお客様にて行ってください。
- 現在ご利用中の電話サービスで利用していたADSL、光ファイバー等のアクセス回線は、KCN電話サービスへの移行後も自動解約とならずに定額料金が発生する場合がありますので、必要に応じてお客様から解約の手続きを行なってください。
- 番号ポータビリティを利用しKCN電話サービスへ変更した場合、現在ご利用中の電話サービスは、原則、解約(NTT加入電話、INSネット64は休止)となります。
※NTT加入電話、INSネット64が休止となった場合には、以下にご注意ください。
 - ・休止工事費3,300円が別途NTT西日本よりお客様に請求されます。
 - ・NTT西日本より休止連絡票(「利用休止のお知らせ」)がお客様に送付されます。休止連絡票は、再度NTT西日本をご利用の際等に必要となりますので、大切に保管してください。
※NTT西日本以外の電話サービス提供事業者からの番号ポータビリティの場合は休止連絡票が送付されることはありません。
 - ・利用休止期間は原則5年です。ただし、お客様のNTT西日本への申告により5年単位で期間の更新が可能です。延長を行わない場合、さらに5年を経過した時点で権利が失効となる場合がありますのでご注意ください。
- ISDN回線でNTT西日本発行の電話番号を複数番号ご利用の場合、ご利用の電話番号が消失する可能性がありますので、必ず事前にお申し出ください。
(例)ISDN回線で2番号(親番号・子番号)をご利用の場合、「親番号」を番号ポータビリティすると、開通後にNTT回線は休止となり「子番号」は廃止されます。
- 番号ポータビリティを利用される場合、工事完了後KCN電話サービスに切り替わるまで時間がかかります。
※本書のP.14～16をご確認ください。
- 番号ポータビリティ開通の当日は、電話利用不可時間が発生する場合があります、その際は緊急通報機関からの折り返し含め電話が利用できない場合があります。
- 番号ポータビリティに関する取り扱いにおいて、契約者名義、お客様連絡先、設置場所、工事希望日等の情報は、移行先事業者、移行元事業者および番号取得事業者との間で必要に応じて共有することがあります。
- その他、現在ご利用中の電話サービスの取り扱いについては、ご利用の電話サービス提供事業者へお問い合わせください。

お申し込み・ご契約に関する注意事項(ケーブルプラス電話①)



月額基本利用料について ●ケーブルプラス電話の月額基本利用料は、日割計算となります。
※番号ポータビリティされる場合…番号ポータビリティの翌日～
※番号ポータビリティされない場合…宅内機器を設置して開通した日の翌日～

通話明細について ●My auにて前月を含む過去3ヵ月以内の通話明細をご確認いただけます。
※当月の通話明細は確認できません。
auID・パスワードは、KDDIより送付される「ご利用ガイド」に同封されている書面に記載されています。
<My au><https://www.au.com/my-au/>
●紙面での通話明細をご希望の場合は、月額220円で送付いたしますので、KCNまでお申し出ください。
※別途書面での申し込みが必要となります。
※通話明細書はJCOMから委託を受けてKDDIよりご契約者様に送付させていただきます。

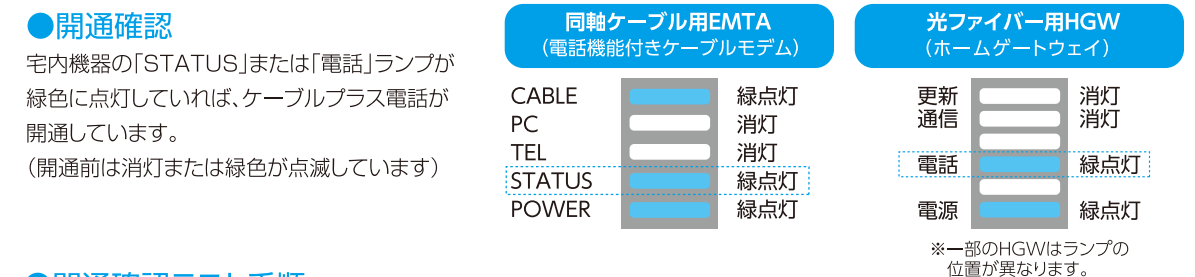
お申し込み・ご契約に関する注意事項(ケーブルプラス電話②)

ホームプラス電話・auひかり電話サービス等から切り替えされるお客様

- ケーブルプラス電話で利用する電話番号について、同番移行*を利用することができます。
- ケーブルプラス光電話／J:COM PHONEプラス／J:COM PHONEひかり／ホーム電話／ホームプラス電話からケ
ーブルプラス電話への同番移行*に際し、ケーブルプラス光電話／J:COM PHONEプラス／J:COM PHONEひかり
／ホーム電話／ホームプラス電話は解約となります。解約手続はJCOMが行いますので、お客様による手続きは必要
ありません。
- auひかり電話サービスからケーブルプラス電話への同番移行*に際し、auひかり電話サービスは自動解約となります。
解約手続はJCOMが行いますので、お客様による手続きは必要ありません。
※auひかりネットサービス・テレビサービスの取り扱いについては、KDDIまたはご契約のプロバイダへお問い合わせください。
- ケーブルプラス光電話／J:COM PHONEプラス／J:COM PHONEひかり／ホーム電話／ホームプラス電話／au
ひかり電話サービスでご利用中の付加サービスも解約となりますので、ケーブルプラス電話申込時に改めてお申し込
みください。なお、電話帳掲載につきましても改めてお申し込みが必要になります。
- ケーブルプラス光電話／J:COM PHONEプラス／J:COM PHONEひかり／ホーム電話／ホームプラス電話／au
ひかり電話サービスからの同番移行*は、以下の条件に合致した場合に可能となります。
・ケーブルプラス光電話／J:COM PHONEプラス／J:COM PHONEひかり／ホーム電話／ホームプラス電話／au
ひかり電話サービスのご利用場所とケーブルプラス電話のご利用場所が同一住所であること(ご利用場所が異なる場
合、番号継続ができない場合があります)。
※同番移行*ができない場合、KDDIより新しい電話番号を提供いたします。

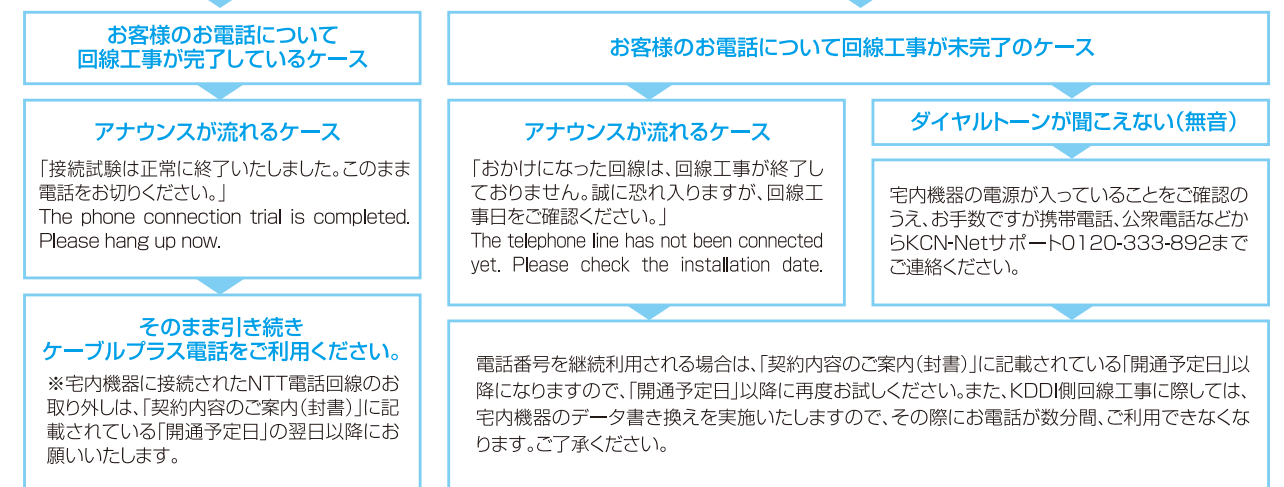
* 同番移行とは、JCOMの電話サービス(ケーブルプラス電話／ケーブルプラス光電話)、JCOMグループの電話
サービス(J:COM PHONE プラス／J:COM PHONE ひかり)またはKDDIの電話サービス(ホーム電話／ホームプ
ラス電話／auひかり電話サービス)を元に提供される電話サービス(JCOMの電話サービスおよびJCOMグループ
の電話サービスとあわせて以下「JCOMの電話サービス等」)でご利用中の電話番号を、他のJCOMの電話サービス
等において利用することができるようにする取り扱いです。

開通の確認方法について(現在の電話番号を継続利用される場合)

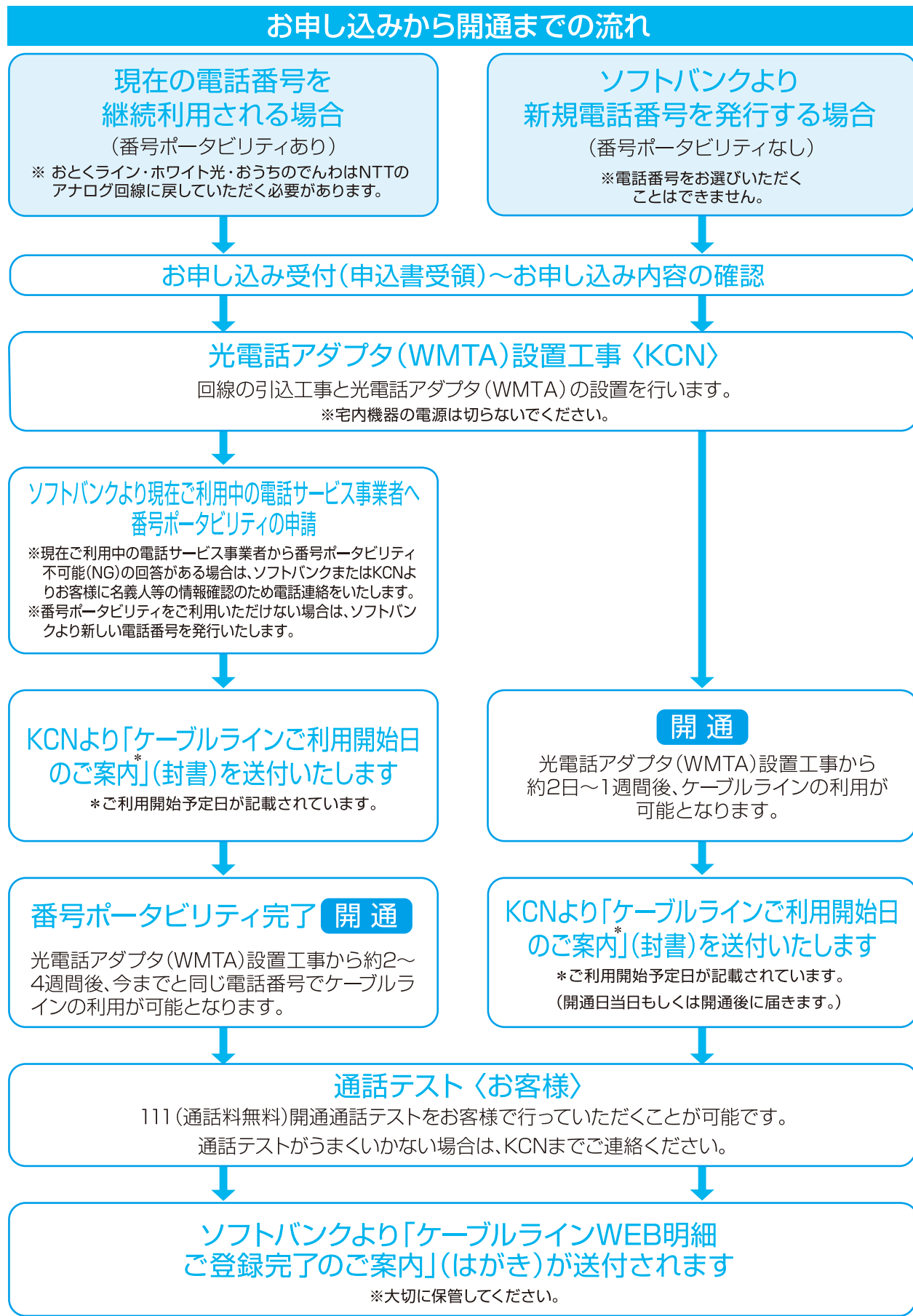


●開通確認テスト手順

0077-7146へダイヤルしてください。(無料 24時間 365日受付)



お申し込み・ご契約に関する注意事項(ケーブルライン)



通話明細について ●WEBにて明細をご確認ください。ID・パスワードは、ソフトバンクより郵送でお送りする「ケーブルラインWEB明細ご登録完了のご案内」に記載されています。
●<WEB明細URL><http://webmeisai.jp/catv/>

変更・移転について

変更手続き

- 契約変更される場合は、変更希望月末日の14日前までにKCNへお申し出ください。
- ケーブルテレビのコースまたはタイプ変更、KCNインターネットのプラン変更、電話サービスの変更、機器の交換等には手数料や工事費用が必要です。
※工事内容によっては追加工事費用が必要となる場合があります。
※お住まいの地域、住居形態によるサービス区分によっては、料金が異なる場合があります。

ケーブルテレビ		インターネット	
デジタルテレビ申込事務手数料	3,300円	インターネット申込事務手数料	3,300円
機器交換*費用	6,600円～	電話 サービス変更費用 ※電話サービスを変更する際、 工事が2回必要な場合があります。	12,100円～
機器撤去*費用	6,600円～		

*KCN STATIONでの機器の交換や返却は受付できません。

移転手続き

- 移転先で電話番号の継続ができない、またはしない場合、もしくは電話の契約を継続しない場合は、移転前のご住所での利用終了月の月末で電話番号は廃止いたします。
- KCN電話サービスの移転は、電話番号が変更となる場合があります。
※KCN電話サービスを提供可能なエリアへのご転居で、電話番号が継続できない場合、KCN(KDDIまたはソフトバンク)より新しい番号が発行されます。
- KCNサービス提供エリア内での転居の場合は、2～3ヵ月前にお問い合わせください。KCNサービス提供エリア外にご転居の場合は、解約となります。

- <移転後の着信に対するアナウンスについて>
- ケーブルプラス電話の移転により電話番号が変更になる場合は、他社回線への変更時を含めて最大3ヵ月「移転アナウンス」のご提供が可能です。
※解約前にご申告いただいた場合に限りです。
※携帯電話番号の案内も可能です。
※解約時に変更後の電話番号が未決定の場合でも、電話番号なしでアナウンスを流すことができます。
 - ケーブルラインには、電話番号変更に伴う「移転アナウンス」はありません。

解約について

解約手続き

- ご解約される場合は、**解約希望月末日の14日前までに**KCNへお申し出ください。
- ご解約される場合は、解約月の月額利用料や各種撤去費用等の解約費用が必要です。
※月途中で解約された場合の月額基本利用料は、ケーブルプラス電話を除き、日割計算いたしません。
(ケーブルプラス電話の月額基本利用料は、番号ポータビリティをする場合、番号ポータビリティの完了日までの日割計算となります。)
※工事内容によっては追加工事費が必要となる場合があります。
※お住まいの地域、住居形態によるサービス区分によっては、料金が異なる場合があります。
※インターネットをご解約される際、工事費用(引込工事負担金、工事分担金、宅内標準工事費)の分割支払いの残額がある場合は、残額分を一括してお支払いいただきます。
- ご解約される場合は、KCNから貸与した機器をご返却いただきます。
- 当社にて宅内配線の撤去をご希望の場合は、別途宅内配線撤去費がかかります。
- 引込線の撤去は当社にて行います。その際、引留金具は撤去いたしません。金属部分の穴埋めや塗装などは行いません。

機器撤去費用	6,600円～	宅内配線撤去費	6,600円～
--------	---------	---------	---------

- ケーブルテレビの「4Kプライムコース」「4Kスタンダードコース」「4KセレクトA/B/Cコース」「4Kライトコース」には、12ヵ月間の最低利用期間が設定されています。最低利用期間内にご解約、または「地デジシンプルコース」への変更があった場合は、契約解除料として残余期間分の月額利用料を一括してお支払いいただきます。ただし、別途確認事項にその他の定めがある場合は、その確認事項の定めによります。

KCN電話サービスの解約手続きについて

- 電話の継続有無にかかわらず、解約月の月末で電話番号は廃止いたします。
他社で電話番号を継続される場合は必ず解約月の月末までに番号ポータビリティを完了してください。
- KCN電話サービスをご解約される際、「電話番号を継続利用する場合」と「電話番号を継続利用しない場合(電話番号廃止)」とでは、ご解約の手続きが異なります。以下の手続きの流れをご確認ください。
＜電話番号を継続利用する場合＞
他社電話回線事業者の番号ポータビリティ完了後、KCN電話サービスはご利用いただけなくなります。電話番号引き継ぎに要する期間および料金については、他社電話回線事業者にご確認ください。
＜電話番号を継続利用しない場合(電話番号廃止)＞
他社電話回線事業者へ番号ポータビリティをしない場合、現在の電話番号は二度と利用できなくなりますのでご注意ください。
- 手続きの流れ(図は一例です)

